

北海道電力ネットワーク株式会社監修 高圧受電設備規程 (JEAC8011-2020) 付録 新旧対照表

P. 6

旧	新	備考(見直し理由等)
北海道電力 NW 柱 歩道 境界 建物 財産分界点 需要者構内 建物 (平面図) 北海道電力 NW 柱 歩道 境界 建物 財産分界点 需要者施設 受電室 (側面図) [注] 凡例は図 1-1 を参照 北海道電力 NW 柱 アルミ線 300 800~1200 SOG型高圧自動分岐開閉器 高圧開閉器用防水圧縮スリーブ (防水スリーブカバー) アルミ線 高圧開閉器圧縮端子 【7/8線用】 ステンレスボルト (M12×35) (防水スリーブカバー) 機器アーム 区分点 【財産分界点】 800~1000 1000~1200※ 高圧ケーブル側の開閉器端子は需要者にて施設する 高圧ケーブル (需要者施設) 機器アーム (需要者施設) ※.耐塩用の場合 支持バンド (需要者施設) SOG低圧装置 立上げ部分の施設方法 高圧ケーブル (需要者施設) 1000 1000 支持バンド (需要者施設) 1800以上 ケーブル保護管 (需要者施設) 100 GL 継手 (需要者施設) 管路 (需要者施設) 300 (単位: mm) 図 1-7 架空配電線から地中配電線 (需要者設備) で引込む場合の財産分界点と施設の例	北海道電力 NW 柱 歩道 境界 建物 財産分界点 需要者構内 建物 (平面図) 北海道電力 NW 柱 歩道 境界 建物 財産分界点 需要者施設 受電室 (側面図) [注] 凡例は図 1-1 を参照 北海道電力 NW 柱 アルミ線 300 800~1200 耐雷素子内蔵型 気中負荷開閉器 アルミ線 高圧開閉器圧縮端子 【7/8線用】 ステンレスボルト (M12×35) (防水スリーブカバー) 機器アーム 区分点 【財産分界点】 800~1000 1000~1200※ 高圧ケーブル側の開閉器端子は需要者にて施設する。 高圧ケーブル (お客さま施設) 支持バンド (需要者施設) ※. 耐塩用の場合 立上げ部分の施設方法 高圧ケーブル (需要者施設) 1000 1000 支持バンド (需要者施設) 1800以上 ケーブル保護管 (需要者施設) 100 GL 継手 (需要者施設) 管路 (需要者施設) 300 (単位: mm) 図 1-7 架空配電線から地中配電線 (需要者設備) で引込む場合の財産分界点と施設の例	・高圧出迎え供給における高圧分岐用開閉器について、架空引込方式と同様に需要者構内に地絡遮断装置を施設することにより、北海道電力 NW で施設する高圧分岐用開閉器の取扱いを変更するもの。 (SOG 型高圧自動分岐開閉器→耐雷素子内蔵型気中負荷開閉器) ・2023 年 10 月申込分から適用